

「不注意による運転で、ぶつかってしまった」

渋滞の最後尾に**大型トラックが追突**、5台多重事故 計6人を搬送

2015年02月17日(火)

長野県の中央道上り線で16日深夜に起きた事故のため、17日午前5時10分まで約5時間通行止めになった。直後の同5時14分ごろ、通行止めによる**渋滞の最後尾付近で、停止中の乗用車に大型トラックが追突**、計5台が絡む多重事故が起きた。大型トラックはいったん追い越し車線に出た後、再び走行車線に戻り、乗用車の2台前に停止中の軽乗用車に衝突した。弾みで乗用車、軽乗用車が、それぞれ前の大型トレーラー、大型トラックに追突した。乗用車と軽乗用車に衝突した大型トラックの運転手の男性(41)は「不注意による運転でぶつかってしまった」などと話していた。

荷台からの転落、手足の挟まれ事故に注意!

バック時は 降りて確認 乗っても確認

2時間ごとに、15分休憩!

追突、玉突き事故を防ぐ 交差点手前で止まる時は、車1台分のスペースを空けて止まる

交差点 「右左確認/よ~し!」

安全確認に遅れ

JRの車掌、乗務中にスマホ

(2015/02/19 07:00)

JR北海道は18日、普通列車に乗務中の男性車掌(35)が今月、社内規定に反して私用のスマートフォンを操作していたと発表した。これにより、**駅到着時に行くべきホームの安全確認が遅れた**としている。車掌は社内調査に「家族にメールを送った」と話しており、JRは処分する方針。JRによると、14日車掌がスマートフォンを使っているのを**乗客が**見つけ、JRにメールで指摘して発覚した。車掌は文字入力や送信の操作を行っており、**駅に近づいても操作をやめなかった**。このため車掌室の窓から顔を出した際には、先頭車両がすでにホームに入っており、**ホームなどの安全確認が遅れた**。JR広報部は「**いまだに意識が変わっていない社員がいることを厳粛に受け止め、あらためて全乗務員への指導を徹底する**」としている。

工場でベルコンにはさまれ 男性重体

2015年2月18日(水)21時6分

18日午前10時ごろ、富山県のリサイクル会社の工場で、71歳の男性が**粉碎機にはさまれ、意識不明の重体**となっています。木片を粉碎する機械を掃除していたアルバイトの男性(71)が、長さ6m、幅75cmの**ベルトコンベアに右腕や体を巻き込まれました**。男性は腕や胸の骨を折り、意識不明の重体です。工場には、男性のほかに従業員4人がいたということです。

赤信号無視し交差点に進入、衝突事故

救護せず逃走した2人を容疑で逮捕

(2015年02月18日 11時09分)

福岡県警は18日までに、住所不定の**運転手の男(37)**と**運送業の男(40)**を、**過失運転致傷および道交法違反(救護義務違反)**の容疑で逮捕した。同署の調べによると、住所不定の**運転手の男は乗用車を運転中の昨年11月29日午後10時49分ごろ、同県の交差点で赤信号のまま交差点に進入し、同県内に住む男性(46)と女性(50)が乗った乗用車に衝突**。男性に治療2カ月を要するが、女性に治療14日を要するがを負わせたのに、**救護措置を取らず、同乗していた運送業の男とともに、現場から逃走した疑い**。

路面凍結 大型トラックなど8台スリップ事故

[2015/2/18 20:06]

長野県では**路面の凍結で大型車など8台がからむスリップ事故**が相次いだ。スリップによる横転や衝突が4件相次ぎ、大型車など合わせて8台が絡む事故となった。この事故でクレーン車にぶつかったトラックを運転していた60代の男性1人が軽いけがをした。